

(出題意図)

【問1】

2つの図表の意味を読み取り、日本における健康上の問題点を性別や年齢層に注目してその特徴を見出して適切な指導を考察し、これらについて適切に論述されているかを評価する。

【問2】

図の特徴を説明させる。

- ・サブサハラ地域や東南アジア地域で飢餓による死亡率が高い。
- ・ケニアとバングラディシュは家計に占める食費の割合が高い。
- ・1人あたり国民総所得は10-30倍程度違うが食費額は4-5倍程度の違いしかない。
- ・現時点で飢餓が発生している地域の人口が多いことに加え、今後もこれらの地域で人口が増加すると推定される。

【問3】

問1と2の設問から得られる情報から、今後何をしてゆくべきかを考えさせる問題。2つの異なる視点からの問題をつなぎ合わせて考えさせる問題。

間口の広い問題なので解答例はあえて付けなかった。評点にあたっては2つの問題をどのように繋げて考えをまとめられるかを考慮する。